

学校給食の放射性物質測定結果

沼田市では、学校給食の安全確認と児童生徒に安全な学校給食を提供するため、市消費生活センター内に設置してある検査機器を利用して、調理済み食材の放射能検査を実施しています。

4月12日(火)に実施した、学校給食調理済み食材(学校給食センター)の放射性物質測定結果については、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、検出されませんでした。

【測定結果】

測定核種	測定結果	検出限界値	セシウム合計
放射性ヨウ素 131	不検出	3.1Bq/Kg	
放射性セシウム134	不検出	4.8Bq/Kg	—
放射性セシウム137	不検出	4.2Bq/Kg	—

※不検出

不検出とは表中の検出限界値未満であることを表します。

※放射性セシウム等の基準値について

放射性セシウムの基準値(一般食品：100Bq/Kg)との比較は、セシウム134とセシウム137を合計した数値で行っています。

放射性ヨウ素については、食品ごとに別途暫定基準値が決められています。

【検査食品等】

1 検査食品(学校給食調理済み食材)

(1) ロールパン：小麦粉(アメリカ産)

(2) 白身魚フライトマトソースかけ

[使用食材] ほき(国外)

(3) グリーンサラダ

[使用食材] 鶏肉(国産)、キャベツ(愛知県産)、ブロッコリー(エクアドル産)
ホールコーン(アメリカ産)

(4) コンソメスープ

[使用食材] たまねぎ(北海道産)、じゃがいも(北海道産)、にんじん(徳島県産)
細切りかまぼこ(国産)、こまつな(千葉県産)

2 調理場所…沼田市学校給食センター

3 調理日…令和4年4月12日(火)

4 測定日…令和4年4月12日(火)

5 測定方法

市消費生活センター設置の簡易測定器

測定機器…NaI(Tl)シンチレーション検出器、千代田テクノル RAD IQTM FS300 を用いた簡易測定(測定時間：30分)